給湯用キット　HV-2

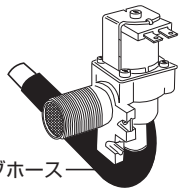
AQUA

取扱説明書

このたびのお買い上げありがとうございました。
この「給湯用キットＨＶ-2」は、洗濯の洗浄力を高めるため「洗い」にお湯を使用する場合、給湯するためのものです。(「すすぎ」は水を使用します。)
ご使用いただける代表機種は MCW-C70・C45・W6C-5・W6C-6 などです。
なお、セットされる場合には、お買い上げ販売店または当社お客さまご相談窓口へご相談ください。

部　品　の　名　称

セットする前に部品及び数量をご確認ください。

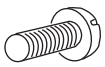


給湯バルブ(バルブホース付)

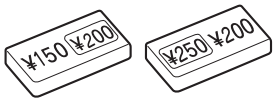
給湯ホース(1本)

行程表示ラベル(1枚)

ホースバンド(1ケ)


取付ネジ(3ケ)

温水表示ラベル(1枚)



使用料金表示プレート(2枚)

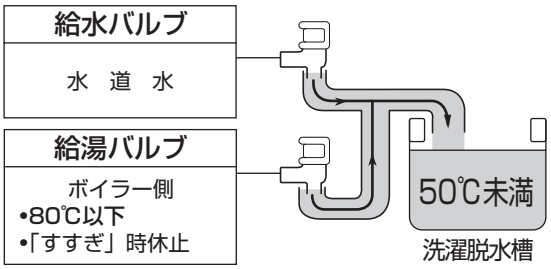
給　湯　方　式

最初の「洗い」の時だけ給湯します。

●給湯方式は目的により、次のいずれかに設定できます。

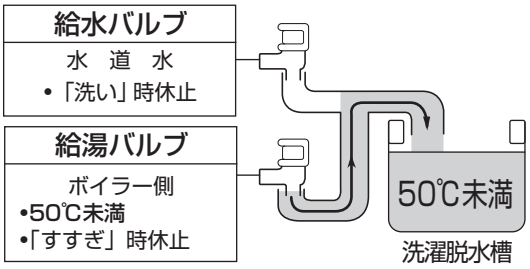
1 混合給湯方式

ボイラーの熱湯を利用して、水道水と混合する場合



2 分離給湯方式

ボイラーの貯湯量が多く、運転効率を高めるため給水と給湯を分ける場合



お守りいただきたいこと

●各給湯方式のボイラー側からの給湯温度は必ず上図になるように調整してください。
●洗濯脱水槽への給湯温度は **50℃未満**になるよう調整してください。また、30 ～ 40℃での洗濯は洗浄力が良く、しかも経済的です。
●給湯ホースは、給湯バルブ及び、ボイラー側配管に確実に取り付けてください。
●給湯ホースは、必ず付属の給湯ホース（耐熱用）をご使用ください。
●この「給湯用キット」を他の用途に使用しないでください。

特にご注意ください

◎**断水時には絶対に給湯しないよう、元バルブを閉じてください。**
熱湯によるやけど、洗濯物の傷みなどを防止するためです。

ハイアール アジア 株式会社

取り付け手順

取り付けを行う前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 洗濯機後面の特殊ネジをはずし、コントロールカバーをはずします。(図 1)

●特殊ネジをはずす工具はお買い上げの販売店にご相談のうえ、お買い求めください。

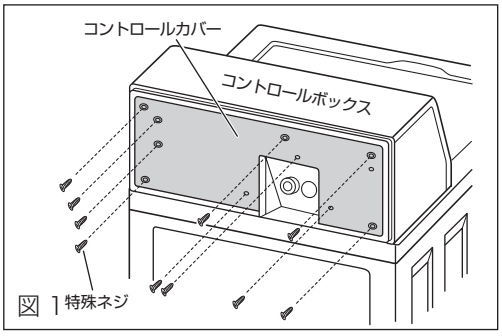


図 1

2 バルブ取り付け金具をはずします。

(注)MCW-W6C-5・W6C-6 などの場合は、①の手順は不要です。②の手順のみ行ってください。

①図 2 のように、注水口先端についている注水口 (A) を取り外します。

②給水バルブ (COLD 刻印側) 用リード線のハウジングをはずします。(図 3)

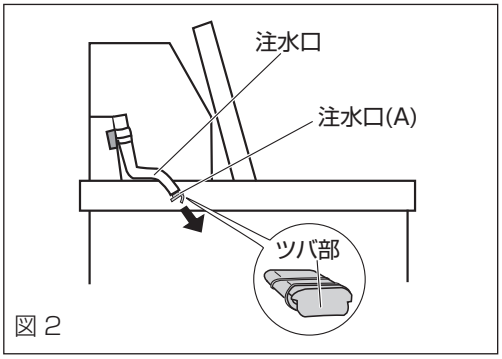


図 2

3 給湯バルブ(HOT 刻印側)取り付け用の穴をあけます。(図 4)

●図のように、ドライバーの先等で押し、丸板をねじって取り除いてください。

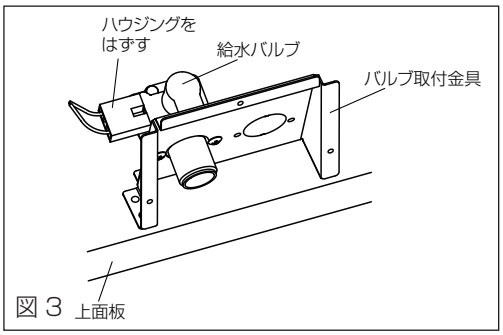


図 3

4 給湯バルブを取り付けます。

①注水口に取り付けている「栓」をはずします。(図 5)

②給湯バルブのパイプ部を注水口に差し込みます。(図 6)
(ホースバンドは事前に仮挿入しておきます。)

③ホースバンドで、注水口とパイプのかん合部を固定します。(図 6)
●不測の水もれを防ぐため確実に固定してください。

④付属のネジ 2 本で給湯バルブを確実に取り付けます。(図 6)

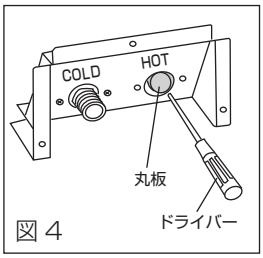


図 4

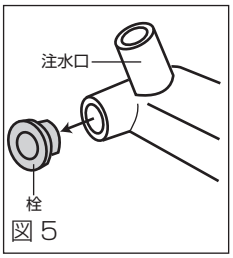


図 5

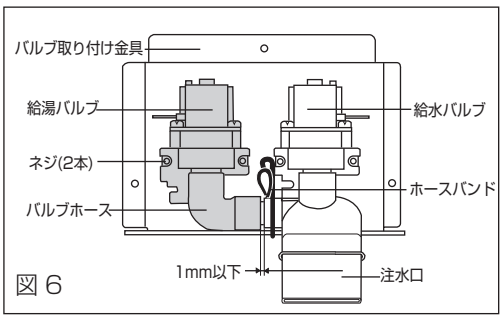


図 6

5 バルブ取り付け金具を上面板に取り付け、注水口 (A) を接続します。(図 7)

●注水口を上面板の穴に挿入する時、抜け防止のリブは穴の奥へ入れてください。

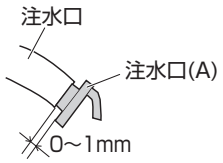


図 7

6 給水バルブ及び給湯バルブ用リード線の接続端子を差し込みます。

●給湯バルブ用のリード線は図 8 の位置にテープで固定されています。テープを外して給湯バルブへ接続してください。

●給水バルブ、給湯バルブのハウジングは絶対に間違わないでください。誤動作します。

●ハウジングは、根元まで確実に差し込んでください。

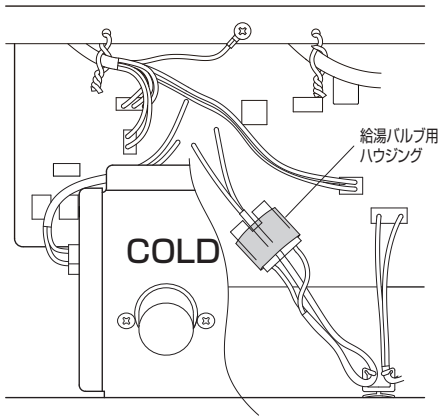


図 8

7 給湯タイプの切り換えを行います。

●次ページ「給湯タイプの切り換えについて」の項を参照してください。

8 表示ラベルを貼り付けます。(図 9)

●次ページ「給湯タイプの表示ラベルについて」の項を参照してください。

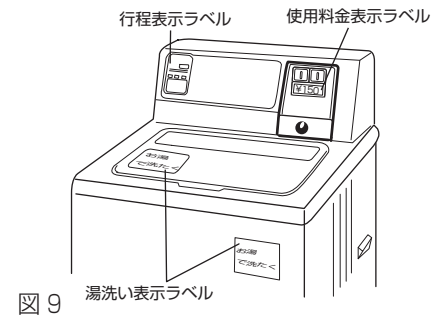


図 9

9 コントロールカバーを元のように特殊ネジで固定します。

10 給湯ホースを取り付けます。

●ボイラー側配管の袋ナットネジは、3/4 ＰＦ（6 分管用平行ネジ）になっています。マジックつぎ手は使用せず、袋ナットで取り付けてください。(図 10)

●給湯バルブ側の取り付けは、曲げ部分が上面板に当り無理な力がかからないよう斜めに取り付けてください。(図 10)

●水もれのないよう、強く確実に締め付けてください。

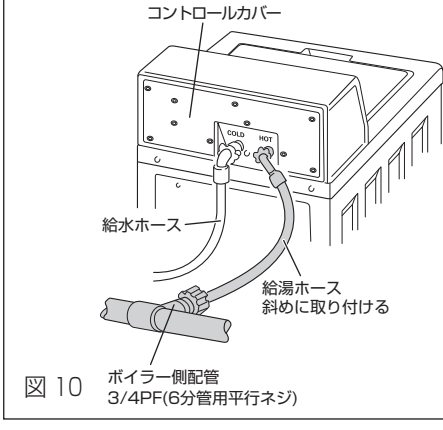


図 10

11 以上で完了ですが、必ず試運転を行い、水もれ、誤動作がないか確認してください。

●次ページの「追加料金による湯洗い表示ランプについて」の項を参照してください。

給湯タイプの切り換えについて

洗濯機本体での設定切り換え方法

① 電源プラグをコンセントに差し込む。

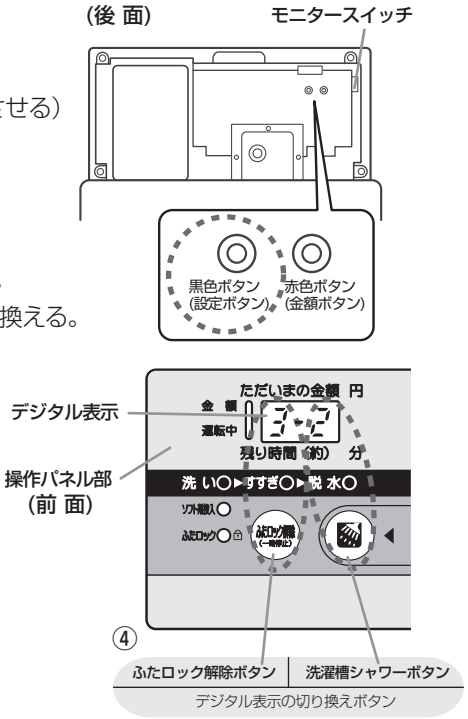
② 「モニタースイッチ」(後面)を1回押す。
(デジタル表示に [A45] 又は [A70] 又は [6C] を表示させる)

③ 「黒色ボタン(設定ボタン)」(後面)を1回押す。
(デジタル表示部に設定されている内容([1- 1] 等)が表示される)

④ 下記の設定表に従い設定の内容を変更する。
- 「ふたロック解除ボタン」(前面)を押し、設定を切り換える。
- 「洗濯槽シャワーボタン」(前面)を押し、設定の内容を切り換える。

⑤ 「黒色ボタン(設定ボタン)」(後面)を押し、設定切り換えの決定を行う。 (点滅から点灯表示で決定)

⑥ 「モニタースイッチ」(後面)を1回押し、設定を終了する。
(デジタル表示に [0] を表示させる)



設定	デジタル表示	設定の内容
追加料金による湯洗いの設定	2−0	追加料金なし
	2−1	追加料金50円設定
	2−2	追加料金100円設定
給湯タイプ	3−1	水洗い専用
	3−2	湯+水混合
	3−3	湯洗い専用
追加料金の優先順位	6−1	助剤投入優先
	6−2	給湯優先

＊「追加料金 50 円設定」は【50 円メカ】の取り付けが必要です。

＊MCW-W6C-5・W6C-6 は [6- 1] [6- 2] の表示はしません。

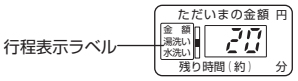
給湯タイプの表示ラベルについて

「追加料金による湯洗い」の場合

1 使用料金表示プレートを貼り替える。

2 温水表示ラベルを貼り付ける。
●上ぶたの上またはフレーム前面

3 行程表示ラベルを貼り付ける。



「湯洗い専用」の場合

1 使用料金表示プレートを貼り替える。
2 温水表示ラベルを貼り付ける。

ご注意

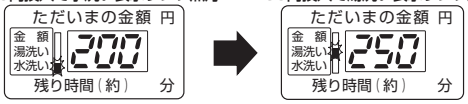
行程表示ラベルは貼り替えないでください。

追加料金による「湯洗い」表示ランプについて

「追加料金による湯洗い」に変更された場合は、「運転中」表示ランプが**「水洗い」**と**「湯洗い」**表示ランプに変わります。

(例) 基本料金 (水洗い)・・・200 円
湯洗い料金 (追加料金 50 円)・・250 円

200円投入で水洗い表示ランプ点灯　250円投入で湯洗い表示ランプ点灯



※追加料金投入は「洗い」の給水中有効です。

使用料金表示プレート

使用料金表示プレートは付属品以外にも準備しております。お買い上げの販売店にご相談のうえお買い求めください。